



Safe Space ほっこり

心の安全基地づくり

事業目的・概要

音楽、アート、対話、自己表現といった多様なアプローチを通じて、孤立防止・自己肯定感の回復を目的とした場（安全基地）を提供する。地域の方にも御協力いただき、参加者が安心して自分を表現できる場を提供することで、地域の更なるつながりを深めていく。

今後の予定・次年度以降の事業展開

令和8年1月より、カードリーディングやコミュニケーション講座など、自身の内面と向き合い、気持ちを言葉にする機会を提供する事業を実施予定。次年度以降も下京区内の寺院や地域資源を活用し、音楽を通じた交流イベントを継続する。地域の中で安心して集い、世代や背景を超えたつながりが生まれる「心の安全基地」となる場づくりを進め、地域コミュニティの活性化に寄与していく。

事業成果

アラブ音楽ワークショップや阿部ひろ江さんのライブを実施し、音楽を通じて国籍や立場の異なる参加者同士の交流を促進した。下京区・大泉寺を会場とすることで、地域資源を活用した新たな交流の機会を創出し、参加者が安心して集える場づくりにつながっている。本事業により、下京のまちに多様な背景を持つ人々が出会い、相互理解を深める関係性が生まれるなど、地域における交流促進の一助となっている。

具体的な課題やつながりたい団体イメージ

広報がやはり課題。多くの方にSafe Space ほっこりのイベントを知ってもらいたい。つながりたい団体は、子育て世代を支援している団体や、大学生などこれから社会を支えていく若い世代の団体。